

ダイワ英国高配当株ファンド ダイワ英国高配当株ファンド・ マネー・ポートフォリオ

運用報告書（全体版） 第9期

（決算日 2018年11月19日）

（作成対象期間 2018年5月18日～2018年11月19日）

★当ファンドの仕組みは次の通りです。

商品分類	ダイワ英国高配当株 ファンド	追加型投信／海外／株式
	ダイワ英国高配当株 ファンド・マネー・ ポートフォリオ	追加型投信／国内／債券
信託期間	約10年間（2014年5月30日～2024年5月17日）	
運用方針	ダイワ英国高配当株 ファンド	信託財産の成長をめざして運用を行ないます。
	ダイワ英国高配当株 ファンド・マネー・ ポートフォリオ	主としてわが国の公社債への投資により、利息収入の確保をめざして運用を行ないます。
主要投資対象	ダイワ英国高配当株 ファンド	イ、ケイマン籍の外国投資信託「クレディ・スイス・ユニバーサル・トラスト（ケイマン）Ⅲーダイワ・UK・ハイ・ディビデンド・エクワイティ・ファンド（資産成長クラス）」の受益証券（円建） ロ、ダイワ・マネー・マザーファンドの受益証券
	ダイワ英国高配当株 ファンド・マネー・ ポートフォリオ	イ、ダイワ・マネー・マザーファンドの受益証券 ロ、わが国の公社債
組入制限	ダイワ英国高配当株 ファンド	投資信託証券への投資割合には、制限を設けません。
	ダイワ英国高配当株 ファンド・マネー・ ポートフォリオ	・マザーファンド組入上限比率は無制限 ・株式組入上限比率は純資産総額の30%以下
分配方針	分配対象額は、経費控除後の配当等収益と売買益（評価益を含みます。）等とし、原則として、基準価額の水準等を勘案して分配金額を決定します。ただし、分配対象額が少額の場合には、分配を行わないことがあります。	

受益者のみなさまへ

毎々、格別のご愛顧にあずかり厚くお礼申し上げます。

当ファンドは、（英国高配当株）相対的に配当利回りの高い英国の株式等に投資し、信託財産の成長をめざすこと、（マネー・ポートフォリオ）わが国の公社債に投資し、利息収入の確保をめざすことを目的としております。当作成期につきましてもそれに沿った運用を行ないました。ここに、運用状況をご報告申し上げます。

今後とも一層のお引立てを賜りますよう、お願い申し上げます。

大和投資信託

Daiwa Asset Management

東京都千代田区丸の内一丁目9番1号

お問い合わせ先（コールセンター）

TEL 0120-106212

（営業日の9：00～17：00）

<http://www.daiwa-am.co.jp/>

<5651>

<5652>

最近5期の運用実績

決算期	基準価額			MSCI英国指数 (配当込み、円換算)		公社債 組入比率	投資信託 組入比率	純資産 総額
	(分配落)	税込み 分配金	期中 騰落率	(参考指数)	期中 騰落率			
5期末(2016年11月17日)	円 7,815	円 110	% △ 5.9	8,489	% △ 3.7	% 0.0	% 99.3	百万円 672
6期末(2017年5月17日)	9,424	190	23.0	10,379	22.3	0.0	98.4	967
7期末(2017年11月17日)	9,230	180	△ 0.1	10,636	2.5	—	98.9	630
8期末(2018年5月17日)	9,529	220	5.6	11,373	6.9	—	98.7	608
9期末(2018年11月19日)	8,514	210	△ 8.4	10,221	△10.1	—	98.2	369

(注1) 基準価額の騰落率は分配金込み。

(注2) MSCI英国指数(配当込み、円換算)は、MSCI Inc. の承諾を得て、MSCI英国指数(配当込み、英ポンドベース)をもとに円換算し、当ファンド設定日を10,000として大和投資信託が計算したものです。MSCI英国指数(配当込み、英ポンドベース)は、MSCI Inc. が開発した株価指数で、同指数に対する著作権、知的所有権その他一切の権利はMSCI Inc. に帰属します。またMSCI Inc. は、同指数の内容を変更する権利および公表を停止する権利を有しています。

(注3) 海外の指数は、基準価額への反映を考慮して、現地前営業日の終値を採用しています。

(注4) 指数値は、指数提供会社により過去に遡って修正される場合があります。上記の指数は直近で知り得るデータを使用しております。

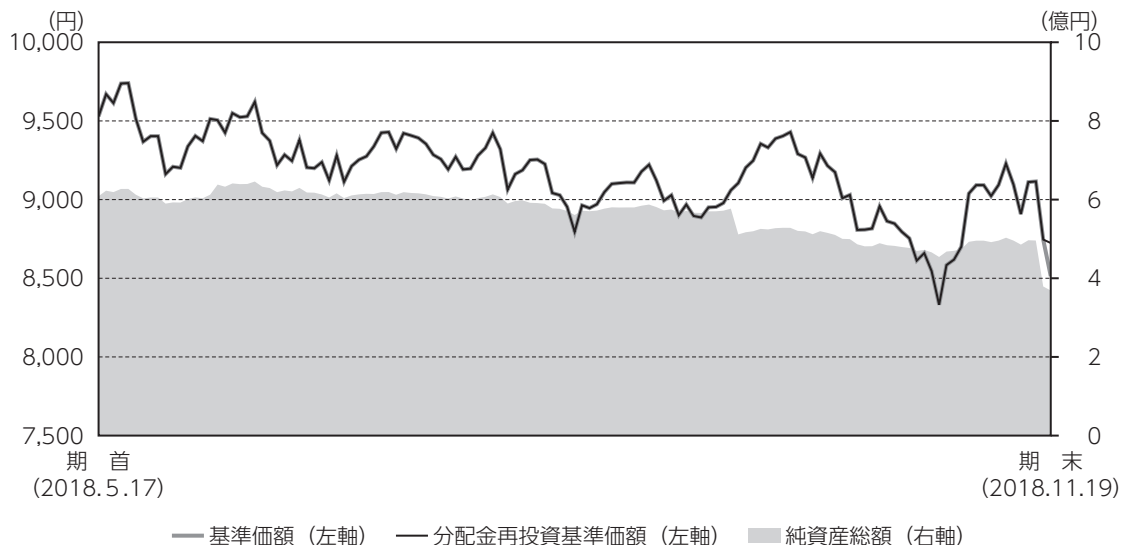
(注5) 公社債組入比率は、マザーファンドの組入比率を当ファンドベースに換算したものを含みます。

(注6) 公社債組入比率は新株予約権付社債券(転換社債券)および債券先物を除きます。



運用経過

基準価額等の推移について



* 分配金再投資基準価額は、分配金（税込み）を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。

* 分配金を再投資するかどうかについては、お客さまがご利用のコースにより異なります（分配金を自動的に再投資するコースがないファンドもあります）。また、ファンドの購入価額により課税条件も異なります。したがって、お客さまの損益の状況を示すものではありません。

■ 基準価額・騰落率

期首：9,529円

期末：8,514円（分配金210円）

騰落率：△8.4%（分配金込み）

■ 基準価額の主な変動要因

英国株式市況は、米中貿易摩擦の激化に対する警戒感の高まりなどを背景に下落しました。英ポンドは、英国のEU（欧州連合）離脱交渉の行方によって上下する展開となりました。これらの結果、基準価額は下落しました。英国株式市況の動向につきましては、「投資環境について」をご参照ください。

ダイワ英国高配当株ファンド

年 月 日	基 準 価 額		M S C I 英 国 指 数 (配 当 込 み、 円 換 算) (参考指数)		公 社 債 組 入 比	投 資 信 託 受 組 証 比	資 益 入 託 率
	円	騰 落 率	(参考指数)	騰 落 率			
(期首) 2018年 5月17日	9,529	% -	11,373	% -	% -	% -	98.7
5 月末	9,209	△3.4	10,941	△ 3.8	-	-	97.9
6 月末	9,122	△4.3	10,883	△ 4.3	-	-	98.7
7 月末	9,328	△2.1	11,096	△ 2.4	-	-	99.6
8 月末	9,122	△4.3	10,832	△ 4.8	-	-	99.3
9 月末	9,429	△1.0	11,215	△ 1.4	-	-	99.5
10月末	8,619	△9.5	10,162	△10.7	-	-	99.4
(期末) 2018年11月19日	8,724	△8.4	10,221	△10.1	-	-	98.2

(注) 期末基準価額は分配金込み、騰落率は期首比。

投資環境について

(2018.5.18~2018.11.19)

■英国株式市況

英国株式市況は下落しました。

英国株式市況は、当作成期首より、英ポンド安の進行や、英国のEU（欧州連合）離脱に関する重要法案が可決されたことなどが好感されたものの、イタリアの政局混迷や、米中貿易摩擦の激化に対する警戒感の高まりからリスク回避の動きが強まり、上値の重い展開となりました。2018年9月以降は、トルコ・リラ急落や、米国長期金利の上昇をきっかけに世界的に株価が下落する中、英国株式も大幅下落となりました。

■為替相場

英ポンドは、英国のEU（欧州連合）離脱交渉の行方によって上下する展開となりました。

2018年8月には、トルコ・リラ急落に伴う新興国通貨の下落を背景に対円で下落しました。しかし9月には離脱交渉に進展が見られ、英ポンドは対円レートで上昇しました。11月に入ると、離脱交渉に関する不満を背景に、メイ首相の不信任投票を求める声が高まったことなどが嫌気され、英ポンドは円に対し下落基調で当作成期末を迎えました。

前作成期末における「今後の運用方針」

■当ファンド

主として、「クレディ・スイス・ユニバーサル・トラスト（ケイマン）Ⅲーダイワ・UK・ハイ・ディビデンド・エクイティ・ファンド（資産成長クラス）」（以下「ダイワ・UK・ハイ・ディビデンド・エクイティ・ファンド（資産成長クラス）」といいます。）の組入比率を高位に維持し、信託財産の成長をめざします。

■ダイワ・UK・ハイ・ディビデンド・エクイティ・ファンド（資産成長クラス）

相対的に配当利回りの高い英国の株式等へ投資し、信託財産の成長をめざします。

■ダイワ・マネー・マザーファンド

流動性と資産の安全性に配慮し、安定的な運用を行ないます。

ポートフォリオについて

(2018.5.18~2018.11.19)

■当ファンド

当ファンドは、ダイワ・UK・ハイ・ディビデンド・エクイティ・ファンド（資産成長クラス）とダイワ・マネー・マザーファンドに投資するファンド・オブ・ファンズです。主として、ダイワ・UK・ハイ・ディビデンド・エクイティ・ファンド（資産成長クラス）を通じて、相対的に配当利回りの高い英国の株式等へ投資し、信託財産の成長をめざしました。

■ダイワ・UK・ハイ・ディビデンド・エクイティ・ファンド（資産成長クラス）

相対的に配当利回りの高い英国の株式等へ投資し、信託財産の成長をめざしました。

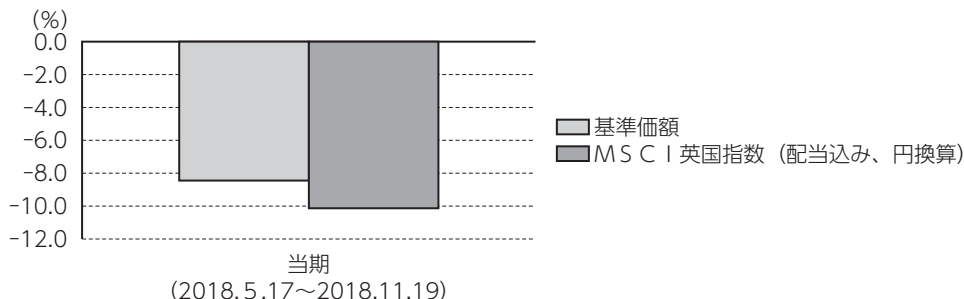
■ダイワ・マネー・マザーファンド

資産の安全性に配慮し、短期の国債、現先取引およびコール・ローン等による運用を行ないました。

ベンチマークとの差異について

当ファンドは運用の評価または目標基準となるベンチマークを設けておりません。

以下のグラフは、当ファンドの基準価額と参考指数との騰落率の対比です。参考指数は英国株式市場の動向を表す代表的な指数として掲載しております。



分配金について

当作成期の1万口当り分配金（税込み）は下記「分配原資の内訳（1万口当り）」の「当期分配金（税込み）」欄をご参照ください。

収益分配金の決定根拠は下記「収益分配金の計算過程（1万口当り）」をご参照ください。

なお、留保益につきましては、運用方針に基づき運用させていただきます。

■分配原資の内訳（1万口当り）

項 目	当 期	
	2018年5月18日 ～2018年11月19日	
当期分配金（税込み） (円)	210	
対基準価額比率 (%)	2.41	
当期の収益 (円)	210	
当期の収益以外 (円)	—	
翌期繰越分配対象額 (円)	1,122	

(注1) 「当期の収益」は「経費控除後の配当等収益」および「経費控除後の有価証券売買等損益」から分配に充当した金額です。また、「当期の収益以外」は「収益調整金」および「分配準備積立金」から分配に充当した金額です。

(注2) 円未満は切捨てており、当期の収益と当期の収益以外の合計が当期分配金（税込み）に合致しない場合があります。

(注3) 当期分配金の対基準価額比率は当期分配金（税込み）の期末基準価額（分配金込み）に対する比率で、ファンドの収益率とは異なります。

■収益分配金の計算過程（1万口当り）

項 目	当	期
(a) 経費控除後の配当等収益	✓	218.44円
(b) 経費控除後の有価証券売買等損益		0.00
(c) 収益調整金		954.04
(d) 分配準備積立金		160.21
(e) 当期分配対象額(a + b + c + d)		1,332.71
(f) 分配金		210.00
(g) 翌期繰越分配対象額(e - f)		1,122.71

(注) ✓を付した該当項目から分配金を計上しています。



今後の運用方針

■当ファンド

主として、ダイワ・UK・ハイ・ディビデンド・エクイティ・ファンド（資産成長クラス）の組入比率を高位に維持し、信託財産の成長をめざします。

■ダイワ・UK・ハイ・ディビデンド・エクイティ・ファンド（資産成長クラス）

相対的に配当利回りの高い英国の株式等へ投資し、信託財産の成長をめざします。

■ダイワ・マネー・マザーファンド

流動性と資産の安全性に配慮し、安定的な運用を行ないます。

1万口当りの費用の明細

項 目	当期 (2018.5.18~2018.11.19)		項 目 の 概 要
	金 額	比 率	
信 託 報 酬	62円	0.674%	信託報酬＝当作成期中の平均基準価額×信託報酬率 当作成期中の平均基準価額は9,161円です。
(投 信 会 社)	(20)	(0.220)	投信会社分は、ファンドの運用と調査、受託銀行への運用指図、基準価額の計算、法定書面等の作成等の対価
(販 売 会 社)	(40)	(0.440)	販売会社分は、運用報告書等各種書類の送付、口座内での各ファンドの管理、購入後の情報提供等の対価
(受 託 銀 行)	(1)	(0.014)	受託銀行分は、運用財産の管理、投信会社からの指図の実行の対価
売 買 委 託 手 数 料	—	—	売買委託手数料＝当作成期中の売買委託手数料／当作成期中の平均受益権口数 売買委託手数料は、有価証券等の売買の際、売買仲介人に支払う手数料
有 価 証 券 取 引 税	—	—	有価証券取引税＝当作成期中の有価証券取引税／当作成期中の平均受益権口数 有価証券取引税は、有価証券の取引の都度発生する取引に関する税金
そ の 他 費 用	0	0.004	その他費用＝当作成期中のその他費用／当作成期中の平均受益権口数
(監 査 費 用)	(0)	(0.004)	監査費用は、監査法人等に支払うファンドの監査に係る費用
(そ の 他)	(0)	(0.000)	信託事務の処理等に関するその他の費用
合 計	62	0.678	

(注1) 当作成期中の費用（消費税のかかるものは消費税を含む）は追加、解約によって受益権口数に変動があるため、項目の概要の簡便法により算出した結果です。

(注2) 各金額は項目ごとに円未満を四捨五入してあります。

(注3) 各比率は1万口当りのそれぞれの費用金額を当作成期中の平均基準価額で除して100を乗じたもので、小数点第3位未満を四捨五入してあります。

(注4) 組み入れているマザーファンドがある場合、売買委託手数料、有価証券取引税およびその他費用は、当該マザーファンドが支払った金額のうち、このファンドに対応するものを含みます。組み入れている投資信託証券（マザーファンドを除く。）がある場合、各項目の費用は、当該投資信託証券が支払った費用を含みません。なお、当該投資信託証券の直近の計算期末時点における「1万口当りの費用の明細」が取得できるものについては「組入上位ファンドの概要」に表示することとしております。

■売買および取引の状況
投資信託受益証券

(2018年5月18日から2018年11月19日まで)

	買 付		売 付	
	□ 数	金 額	□ 数	金 額
	千□	千円	千□	千円
外国(邦貨建)	498.03002	44,761	2,576.90864	226,000

(注1) 買付は、外国投資信託から支払われた分配金による再投資分を含みます。
(注2) 金額は受渡し代金。
(注3) 金額の単位未満は切捨て。

■主要な売買銘柄
投資信託受益証券

(2018年5月18日から2018年11月19日まで)

当				期			
買		付		売		付	
銘 柄	□ 数	金 額	平均単価	銘 柄	□ 数	金 額	平均単価
	千□	千円	円		千□	千円	円
UK HIGH DIVIDEND EQUITY FUND CAPITAL GROWTH CLASS (ケイマン諸島)	315.39566	29,000	91	UK HIGH DIVIDEND EQUITY FUND CAPITAL GROWTH CLASS (ケイマン諸島)	2,576.90864	226,000	87

(注1) 金額は受渡し代金。
(注2) 金額の単位未満は切捨て。

■利害関係人との取引状況等

当作成期中における利害関係人との取引はありません。

■組入資産明細表

(1) ファンド・オブ・ファンズが組入れた邦貨建ファンドの明細

ファンド名	当 期 末		
	□ 数	評 価 額	比 率
外国投資信託受益証券 (ケイマン諸島) UK HIGH DIVIDEND EQUITY FUND CAPITAL GROWTH CLASS	千□ 4,384.3492	千円 362,563	% 98.2

(注1) 比率欄は、純資産総額に対する評価額の比率。
(注2) 評価額の単位未満は切捨て。

(2) 親投資信託残高

種 類	期 首			当 期 末		
	□ 数	□ 数	評 価 額	□ 数	□ 数	評 価 額
	千□	千□	千円	千□	千□	千円
ダイワ・マネー・マザーファンド	98	98	99			

(注) 単位未満は切捨て。

■投資信託財産の構成

2018年11月19日現在

項 目	当 期 末	
	評 価 額	比 率
	千円	%
投資信託受益証券	362,563	74.9
ダイワ・マネー・マザーファンド	99	0.0
コール・ローン等、その他	121,125	25.1
投資信託財産総額	483,788	100.0

(注) 評価額の単位未満は切捨て。

■資産、負債、元本および基準価額の状況

2018年11月19日現在

項 目	当 期 末
(A) 資産	580,788,785円
コール・ローン等	24,125,146
投資信託受益証券(評価額)	362,563,757
ダイワ・マネー・マザーファンド(評価額)	99,882
未収入金	194,000,000
(B) 負債	211,699,569
未払金	97,000,000
未払収益分配金	9,104,160
未払解約金	101,761,712
未払信託報酬	3,810,420
その他未払費用	23,277
(C) 純資産総額(A - B)	369,089,216
元本	433,531,469
次期繰越損益金	△ 64,442,253
(D) 受益権総口数	433,531,469口
1万口当り基準価額(C / D)	8,514円

* 期首における元本額は638,867,413円、当作成期間中における追加設定元本額は33,700,999円、同解約元本額は239,036,943円です。

* 当期末の計算口数当りの純資産額は8,514円です。

* 当期末の純資産総額が元本額を下回っており、その差額は64,442,253円です。

■損益の状況

当期 自2018年5月18日 至2018年11月19日

項 目	当 期
(A) 配当等収益	13,304,769円
受取配当金	13,307,568
受取利息	385
支払利息	△ 3,184
(B) 有価証券売買損益	△44,329,901
売買益	9,000,250
売買損	△53,330,151
(C) 信託報酬等	△ 3,834,418
(D) 当期損益金(A + B + C)	△34,859,550
(E) 前期繰越損益金	5,127,974
(F) 追加信託差損益金	△25,606,517
(配当等相当額)	(41,361,007)
(売買損益相当額)	(△66,967,524)
(G) 合計(D + E + F)	△55,338,093
(H) 収益分配金	△ 9,104,160
次期繰越損益金(G + H)	△64,442,253
追加信託差損益金	△25,606,517
(配当等相当額)	(41,361,007)
(売買損益相当額)	(△66,967,524)
分配準備積立金	7,312,035
繰越損益金	△46,147,771

(注1) 信託報酬等には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しております。

(注2) 追加信託差損益金とは、追加信託金と元本との差額をいい、元本を下回る場合は損失として、上回る場合は利益として処理されます。

(注3) 収益分配金の計算過程は下記「収益分配金の計算過程(総額)」をご参照ください。

■収益分配金の計算過程(総額)

項 目	当 期
(a) 経費控除後の配当等収益	9,470,341円
(b) 経費控除後の有価証券売買等損益	0
(c) 収益調整金	41,361,007
(d) 分配準備積立金	6,945,854
(e) 当期分配対象額(a + b + c + d)	57,777,202
(f) 分配金	9,104,160
(g) 翌期繰越分配対象額(e - f)	48,673,042
(h) 受益権総口数	433,531,469口

収益分配金のお知らせ	
1万口当り分配金	210円

●<分配金再投資コース>をご利用の方の税引き分配金は、決算日現在の基準価額に基づいて自動的に再投資いたしました。

分配金の課税上の取扱いについて

- ・分配金には、課税扱いとなる「普通分配金」と、非課税扱いとなる「元本払戻金（特別分配金）」があります。
- ・分配落ち後の基準価額が個別元本と同額または個別元本を上回る場合には、分配金の全額が普通分配金となります。
- ・分配落ち後の基準価額が個別元本を下回る場合には、下回る部分の額が元本払戻金（特別分配金）、残りの額が普通分配金です。
- ・元本払戻金（特別分配金）が発生した場合は、分配金発生時における個々の受益者の個別元本から当該元本払戻金（特別分配金）を控除した額が、その後の個々の受益者の個別元本となります。
- ・普通分配金については、20.315%（所得税15%、復興特別所得税0.315%および地方税5%）の税率による源泉徴収が行なわれ、申告不要制度が適用されます。なお、確定申告を行ない、申告分離課税または総合課税を選択することもできます。
- ・法人の受益者の場合、税率が異なります。
- ・税法が改正された場合等には、上記の内容が変更になることがあります。くわしくは、販売会社にお問い合わせください。
- ・課税上の取扱いの詳細につきましては、税務専門家等にご確認されることをお勧めします。

当ファンドは少額投資非課税制度「NISA（ニーサ）」および未成年者少額投資非課税制度「ジュニアNISA」の適用対象です。非課税口座における取扱いについては販売会社にお問い合わせください。

《お知らせ》

■信託期間の延長について

信託期間を5年間延長し、信託期間終了日を2019年5月17日から2024年5月17日に変更しました。

クレディ・スイス・ユニバーサル・トラスト（ケイマン）Ⅲーダイワ・UK・ハイ・
ディビデンド・エクイティ・ファンド（資産成長クラス）

当ファンド（ダイワ英国高配当株ファンド）はケイマン籍の外国投資信託「クレディ・スイス・ユニバーサル・トラスト（ケイマン）Ⅲーダイワ・UK・ハイ・ディビデンド・エクイティ・ファンド（資産成長クラス）」に投資しておりますが、以下の内容は一部の項目を除きすべてのクラスを合算しております。

（注）2018年11月19日時点で入手しうる直近の状況を掲載しております。

財政状態計算書
2017年9月30日現在

資産		
現金および現金同等物	GBP	2,897,645
投資証券の評価額（簿価：GBP 29,303,475）		30,906,375
先物取引の評価額		1,500
その他の未収金		139,100
資産合計		33,944,620
負債		
スワップ取引の評価額		317,873
その他の未払金		45,827
負債合計		363,700
償還可能参加型受益証券の保有者に帰属する純資産		33,580,920
内訳		
資産成長クラス受益証券		
償還可能参加型受益証券の保有者に帰属する純資産	GBP	5,590,275
発行済み償還可能参加型受益証券数		8,921,012
償還可能参加型受益証券一口当り純資産額	GBP	0.6266
ツインαクラス受益証券		
償還可能参加型受益証券の保有者に帰属する純資産	GBP	27,990,645
発行済み償還可能参加型受益証券数		89,825,795
償還可能参加型受益証券一口当り純資産額	GBP	0.3116

包括利益計算書

2017年9月30日に終了した会計年度

投資による純利益	G B P	1,781,068
その他収益		148
外国為替取引による為替純損失		(15,390)
投資純利益		1,765,826
副運用会社報酬		128,957
報酬支払代行会社報酬		67,739
管理会社報酬		18,422
保管会社報酬		16,458
監査報酬		12,522
受託会社報酬		7,960
手数料		462
その他費用		2,436
営業費用合計		254,956
償還可能参加型受益証券の保有者に対する分配金		(7,914,570)
税引前損失		(6,403,700)
税額控除		(9,435)
買戻償還可能参加型受益証券の保有者に帰属する純資産の変動		(6,413,135)

組入明細
2017年9月30日

(普通株式)

銘柄名	株数	評価額 (GBP)
3I GROUP PLC LONDON LINE	55,000	502,150
ADMIRAL GROUP GBP	31,000	563,270
ASTRAZENECA ORD GBP	61,000	3,022,550
BARCLAYS BANK GBP UK LINE	24,557	47,481
BERKELEY GROUP HLDGS UK LINE	7,000	260,190
BP PLC UK LINE	31,522	150,455
BT GROUP UK LINE	95,000	269,705
CONVATEC GROUP PLC GBP	50,000	136,950
CREST NICHOLSON HLDGS GBP	185,000	1,023,050
CRH ORD GBP UK LINE	6,000	170,220
DIRECT LINE INSURANCE GROUP PLC GBP	500,000	1,818,000
GLAXOSMITHKLINE ORD GBP0.25 UK LINE	191,000	2,843,035
HSBC HLDGS PLC UK LINE	24,039	177,191
INDIVIOR GBP	19,000	64,543
INMARSAT UK LINE	25,000	160,875
INTERMEDIATE CAPITAL GROUP UK	98,000	917,280
ITV PLC UK LINE	1,000,000	1,747,000
KCOM GROUP GBP	188,054	186,173
LADBROKES CORAL GROUP PLC GBP	270,000	329,670
LANCASHIRE HLDGS COM SHS USD0.50 WI	20,000	133,500
LEGAL AND GENERAL GRP UK LINE	895,000	2,326,105
LONMIN PLC ORD GBP	37	26
MAN GROUP PLC GBP	560,000	940,240
MARKS AND SPENCER GROUP UK LINE	450,000	1,590,300
PEARSON PLC UK LINE	230,000	1,407,600
PERSIMMON PLC UK LINE	80,000	2,065,600
PRUDENTIAL PLC UK LINE	29,000	518,085
ROYAL DUTCH SHELL A SHS UK LINE	17,000	382,245
SHIRE PLC GBP	6,000	227,280
STANDARD CHARTERED UK LINE	6,736	49,954
STANDARD LIFE ABERDEEN PLC GBP	410,840	1,780,991
TALK TALK TELECOM UK LINE	110,000	230,670
TAYLOR WIMPEY PLC GBP	1,080,000	2,111,400
VODAFONE GROUP POST CON GBP	980,000	2,046,240
WPP 2012 PLC GBP	51,000	706,350

(株式先物)

銘柄名	枚数	評価額 (GBP)
FTSE 100 IDX (ICF) DEC-17	15	1,099,425

(注) 株式先物の評価額は投資枚数と評価単価から算出したもので、財政状態計算書の評価額とは異なります。

(スワップ取引)

取引	想定元本 (GBP)	評価額 (GBP)
DAIWA UK HD EQ/ CREDIT SUISSE SWP GBP	26,995,617	-317,873

ダイワ英国高配当株ファンド・マネー・ポートフォリオ

最近5期の運用実績

決算期	基準価額 (分配落)	標準価額			公社債 組入比率	債券先物 比率	純資産 総額
		税金 分	込 配	み 金			
5期末(2016年11月17日)	円 9,996		円 0		% 19.8	% -	百万円 2
6期末(2017年5月17日)	9,996		0		9.9	-	122
7期末(2017年11月17日)	9,988		0		-	-	1
8期末(2018年5月17日)	9,984		0		-	-	1
9期末(2018年11月19日)	9,980		0		-	-	1

(注1) 基準価額の騰落率は分配金込み。

(注2) 公社債および債券先物の組入比率は、マザーファンドの組入比率を当ファンドベースに換算したものを含みます。

(注3) 公社債組入比率は新株予約権付社債券(転換社債券)を除きます。

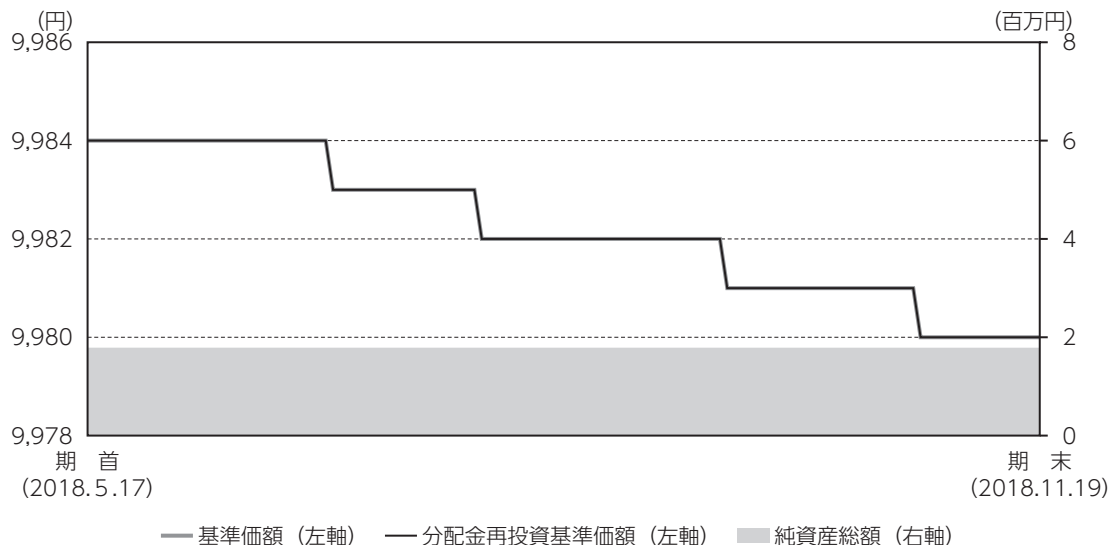
(注4) 債券先物比率は買建比率-売建比率です。

(注5) 当ファンドは、ダイワ英国高配当株ファンドの資金をスイッチングにより一時滞留させる受け皿としての役割をもったファンドであり、マザーファンドおよび短期金融資産による安定運用を行いません。そのため、ベンチマークおよび参考指数はありません。



運用経過

基準価額等の推移について



* 分配金再投資基準価額は、分配金（税込み）を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。

* 分配金を再投資するかどうかについては、お客さまがご利用のコースにより異なります（分配金を自動的に再投資するコースがないファンドもあります）。また、ファンドの購入価額により課税条件も異なります。したがって、お客さまの損益の状況を示すものではありません。

■ 基準価額・騰落率

期首：9,984円

期末：9,980円（分配金0円）

騰落率：△0.0%（分配金込み）

■ 基準価額の主な変動要因

「ダイワ・マネー・マザーファンド」の受益証券を通じて投資した短期の国債やコール・ローン等の利回りがマイナス圏で推移したことなどから、基準価額は下落しました。

年 月 日	基 準 価 額	騰 落 率		公 社 組 入 比	債 券 先 物 率 比
		騰 落	率		
(期首) 2018年 5月17日	円 9,984	% -		% -	% -
5 月末	9,984	0.0		-	-
6 月末	9,984	0.0		-	-
7 月末	9,983	△0.0		-	-
8 月末	9,982	△0.0		-	-
9 月末	9,981	△0.0		-	-
10月末	9,980	△0.0		-	-
(期末) 2018年11月19日	9,980	△0.0		-	-

(注) 期末基準価額は分配金込み、騰落率は期首比。

投資環境について

(2018.5.18~2018.11.19)

■国内短期金融市況

当作成期首より、日銀は長短金利操作付き量的・質的金融緩和を維持し、2018年7月には金融緩和継続のための枠組み強化を決定しました。このような日銀の金融政策を背景に、国庫短期証券（3カ月物）の利回りおよび無担保コール翌日物金利はマイナス圏で推移しました。

前作成期末における「今後の運用方針」

■当ファンド

「ダイワ・マネー・マザーファンド」の受益証券へ投資を行ないます。

■ダイワ・マネー・マザーファンド

流動性や資産の安全性に配慮し、安定的な運用を行なう方針です。

ポートフォリオについて

(2018.5.18~2018.11.19)

■当ファンド

「ダイワ・マネー・マザーファンド」の受益証券へ投資を行ないました。

■ダイワ・マネー・マザーファンド

流動性と資産の安全性に配慮し、短期の国債、現先取引およびコール・ローン等による運用を行ないました。

ベンチマークとの差異について

当ファンドは運用の評価または目標基準となるベンチマークおよび参考指数を設けておりません。

分配金について

当作成期は、基準価額の水準等を勘案し、収益分配を見送らせていただきました。
 なお、留保益につきましては、運用方針に基づき運用させていただきます。

■分配原資の内訳（1万口当たり）

項 目	当 期	
	2018年5月18日 ～2018年11月19日	
当期分配金（税込み）	（円）	—
対基準価額比率	（％）	—
当期の収益	（円）	—
当期の収益以外	（円）	—
翌期繰越分配対象額	（円）	2

(注1) 「当期の収益」は「経費控除後の配当等収益」および「経費控除後の有価証券売買等損益」から分配に充当した金額です。また、「当期の収益以外」は「収益調整金」および「分配準備積立金」から分配に充当した金額です。

(注2) 円未満は切捨てており、当期の収益と当期の収益以外の合計が当期分配金（税込み）に合致しない場合があります。

(注3) 当期分配金の対基準価額比率は当期分配金（税込み）の期末基準価額（分配金込み）に対する比率で、ファンドの収益率とは異なります。



今後の運用方針

■当ファンド

「ダイワ・マネー・マザーファンド」の受益証券へ投資を行ないます。

■ダイワ・マネー・マザーファンド

流動性や資産の安全性に配慮し、短期の国債やコール・ローン等による運用を行なう方針です。

今後も現在の低金利環境が継続した場合は、ファンド全体の損益がマイナスとなり、基準価額が下落することが予想されます。投資家のみなさまにおかれましては、ご留意くださいますようお願い申し上げます。

1万口当りの費用の明細

項 目	当 期 (2018.5.18~2018.11.19)		項 目 の 概 要
	金 額	比 率	
信 託 報 酬	一円	—%	信託報酬＝当作成期中の平均基準価額×信託報酬率 当作成期中の平均基準価額は9,982円です。
売 買 委 託 手 数 料	—	—	売買委託手数料＝当作成期中の売買委託手数料／当作成期中の平均受益権口数 売買委託手数料は、有価証券等の売買の際、売買仲介人に支払う手数料
有 価 証 券 取 引 税	—	—	有価証券取引税＝当作成期中の有価証券取引税／当作成期中の平均受益権口数 有価証券取引税は、有価証券の取引の都度発生する取引に関する税金
そ の 他 費 用	2	0.018	その他費用＝当作成期中のその他費用／当作成期中の平均受益権口数
（ 監 査 費 用 ）	(1)	(0.010)	監査費用は、監査法人等に支払うファンドの監査に係る費用
（ そ の 他 ）	(1)	(0.007)	信託事務の処理等に関するその他の費用
合 計	2	0.018	

(注1) 当作成期中の費用（消費税のかかるものは消費税を含む）は追加、解約によって受益権口数に変動があるため、項目の概要の簡便法により算出した結果です。

(注2) 各金額は項目ごとに円未満を四捨五入してあります。

(注3) 各比率は1万口当りのそれぞれの費用金額を当作成期中の平均基準価額で除して100を乗じたもので、小数点第3位未満を四捨五入してあります。

(注4) 組み入れているマザーファンドがある場合、売買委託手数料、有価証券取引税およびその他費用は、当該マザーファンドが支払った金額のうち、このファンドに対応するものを含みます。組み入れている投資信託証券（マザーファンドを除く。）がある場合、各項目の費用は、当該投資信託証券が支払った費用を含みません。なお、当該投資信託証券の直近の計算期末時点における「1万口当りの費用の明細」が取得できるものについては「組入上位ファンドの概要」に表示することとしております。

■売買および取引の状況

親投資信託受益証券の設定・解約状況

(2018年5月18日から2018年11月19日まで)

	設 定		解 約	
	□ 数	金 額	□ 数	金 額
	千□	千円	千□	千円
ダイワ・マネー・マザーファンド	517	527	-	-

(注) 単位未満は切捨て。

■利害関係人との取引状況等

当作成期中における利害関係人との取引はありません。

■投信会社（自社）による当ファンドの設定・解約および保有状況

期首保有額	期中設定額	期中解約額	期末保有額	取引の理由
百万円	百万円	百万円	百万円	
1	-	-	1	当初設定時における取得

(注1) 金額は元本ベース。
(注2) 単位未満は切捨て。

■組入資産明細表
親投資信託残高

種 類	期 首			当 期 末		
	□ 数	□ 数	評 価 額	□ 数	□ 数	評 価 額
	千□	千□	千円	千□	千□	千円
ダイワ・マネー・マザーファンド	1,229	1,747	1,779			1,779

(注) 単位未満は切捨て。

■投資信託財産の構成

2018年11月19日現在

項 目	当 期 末	
	評 価 額	比 率
	千円	%
ダイワ・マネー・マザーファンド	1,779	99.5
コール・ローン等、その他	8	0.5
投資信託財産総額	1,788	100.0

(注) 評価額の単位未満は切捨て。

■資産、負債、元本および基準価額の状況

2018年11月19日現在

項 目	当 期 末
(A) 資産	1,788,525円
コール・ローン等	8,986
ダイワ・マネー・マザーファンド(評価額)	1,779,539
(B) 負債	186
その他未払費用	186
(C) 純資産総額(A - B)	1,788,339
元本	1,791,959
次期繰越損益金	△ 3,620
(D) 受益権総口数	1,791,959□
1万□当り基準価額(C / D)	9,980円

*期首における元本額は1,791,959円、当作成期間中における追加設定元本額は0円、同解約元本額は0円です。

*当期末の計算口数当りの純資産額は9,980円です。

*当期末の純資産総額が元本額を下回っており、その差額は3,620円です。

■損益の状況

当期 自2018年5月18日 至2018年11月19日

項 目	当 期
(A) 配当等収益	△ 9円
支払利息	△ 9
(B) 有価証券売買損益	△ 646
売買損	△ 646
(C) 信託報酬等	△ 186
(D) 当期損益金(A + B + C)	△ 841
(E) 前期繰越損益金	△1,195
(F) 追加信託差損益金	△1,584
(配当等相当額)	(△2,077)
(売買損益相当額)	(493)
(G) 合計(D + E + F)	△3,620
次期繰越損益金(G)	△3,620
追加信託差損益金	△1,584
(配当等相当額)	(△2,077)
(売買損益相当額)	(493)
分配準備積立金	119
繰越損益金	△2,155

(注1) 信託報酬等には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しております。

(注2) 追加信託差損益金とは、追加信託金と元本との差額をいい、元本を下回る場合は損失として、上回る場合は利益として処理されます。

(注3) 収益分配金の計算過程は下記「収益分配金の計算過程(総額)」をご参照ください。

■収益分配金の計算過程（総額）

項 目	当 期
(a) 経費控除後の配当等収益	0円
(b) 経費控除後の有価証券売買等損益	0
(c) 収益調整金	241
(d) 分配準備積立金	119
(e) 当期分配対象額(a + b + c + d)	360
(f) 分配金	0
(g) 翌期繰越分配対象額(e - f)	360
(h) 受益権総口数	1,791,959口

当ファンドは少額投資非課税制度「NISA（ニーサ）」および未成年者少額投資非課税制度「ジュニアNISA」の適用対象です。非課税口座における取扱いについては販売会社にお問い合わせください。

《お知らせ》

■信託期間の延長について

信託期間を5年間延長し、信託期間終了日を2019年5月17日から2024年5月17日に変更しました。

<補足情報>

当ファンド（ダイワ英国高配当株ファンド／ダイワ英国高配当株ファンド・マネー・ポートフォリオ）が投資対象としている「ダイワ・マネー・マザーファンド」の決算日（2017年12月11日）と、当ファンドの決算日が異なっておりますので、当ファンドの決算日（2018年11月19日）現在におけるダイワ・マネー・マザーファンドの組入資産の内容等を22ページに併せて掲載いたしました。

■ダイワ・マネー・マザーファンドの主要な売買銘柄
公 社 債

(2018年5月18日から2018年11月19日まで)

買		付	売		付
銘	柄	金 額	銘	柄	金 額
757 国庫短期証券	2018/8/13	千円 400,002			千円
731 国庫短期証券	2018/7/10	280,000			

(注1) 金額は受渡し代金（経過利子分は含まれておりません）。

(注2) 単位未満は切捨て。

■組入資産明細表

下記は、2018年11月19日現在におけるダイワ・マネー・マザーファンド（78,484,426千円）の内容です。

国内その他有価証券

	2018年11月19日現在	
	評 価 額	比 率
国内短期社債等	千円 999,996	% <1.3>

(注1) < >内は、純資産総額に対する評価額の比率。

(注2) 評価額の単位未満は切捨て。

ダイワ・マネー・マザーファンド

運用報告書 第13期 (決算日 2017年12月11日)

(計算期間 2016年12月10日～2017年12月11日)

ダイワ・マネー・マザーファンドの第13期にかかる運用状況をご報告申し上げます。

★当ファンドの仕組みは次の通りです。

運用方針	主としてわが国の公社債への投資により、利息収入の確保をめざして運用を行ないます。
主要投資対象	本邦通貨表示の公社債
運用方法	①わが国の公社債を中心に安定運用を行ないます。 ②邦貨建資産の組み入れにあたっては、取得時に第二位 (A-2格相当) 以上の短期格付であり、かつ残存期間が1年未満の短期債、コマーシャル・ペーパーに投資することを基本とします。
株式組入制限	純資産総額の30%以下

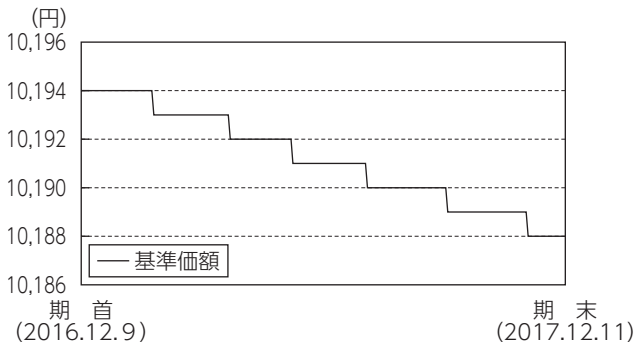
大和投資信託

Daiwa Asset Management

東京都千代田区丸の内一丁目9番1号

<http://www.daiwa-am.co.jp/>

■当期中の基準価額の推移



年 月 日	基準 価 額		公 社 債	
	円	騰 落 率 %	組 入 比 率 %	
(期首)2016年12月9日	10,194	-	30.1	
12月末	10,194	0.0	-	
2017年1月1日	10,194	0.0	30.7	
2月末	10,193	△0.0	24.6	
3月末	10,193	△0.0	-	
4月末	10,192	△0.0	32.5	
5月末	10,191	△0.0	5.2	
6月末	10,191	△0.0	0.5	
7月末	10,190	△0.0	0.1	
8月末	10,190	△0.0	-	
9月末	10,189	△0.0	-	
10月末	10,189	△0.0	-	
11月末	10,188	△0.1	-	
(期末)2017年12月11日	10,188	△0.1	-	

(注1) 騰落率は期首比。
 (注2) 公社債組入比率は新株予約権付社債券(転換社債券)および債券先物を除きます。
 (注3) 当ファンドは、利息収入の確保をめざして安定運用を行っており、ベンチマークおよび参考指数はありません。

《運用経過》

◆基準価額等の推移について

【基準価額・騰落率】

期首：10,194円 期末：10,188円 騰落率：△0.1%

【基準価額の主な変動要因】

低金利環境が継続したことなどから、基準価額は下落しました。

◆投資環境について

○国内短期金融市場

期首より、日銀は「長短金利操作付き量的・質的金融緩和」を維持しました。このような日銀の金融政策を背景に、国庫短期証券(3カ月物)の利回りおよび無担保コール翌日物金利はマイナス圏で推移しました。

◆前期における「今後の運用方針」

流動性と資産の安全性に配慮し、安定的な運用を行ないます。

◆ポートフォリオについて

流動性と資産の安全性に配慮し、短期の国債、現先取引およびコール・ローン等による運用を行ないました。

◆ベンチマークとの差異について

当ファンドは運用の評価または目標基準となるベンチマークおよび参考指数を設けておりません。

《今後の運用方針》

流動性と資産の安全性に配慮し、安定的な運用を行ないます。

■1万口当りの費用の明細

項 目	当 期
売買委託手数料	—円
有価証券取引税	—
その他費用 (その他)	0 (0)
合 計	0

(注1) 期中の費用(消費税のかかるものは消費税を含む)は追加、解約によって受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。費用の項目および算出法については前掲の「1万口当りの費用の明細」の項目の概要をご参照ください。

(注2) 各項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

■売買および取引の状況

(1) 公 社 債

(2016年12月10日から2017年12月11日まで)

国 内	買 付 額 千円	売 付 額 千円

(注1) 金額は受渡し代金(経過利子分は含まれておりません)。
 (注2) ()内は償還による減少分、上段の数字には含まれておりません。
 (注3) 単位未満は切捨て。

(2) その他有価証券

(2016年12月10日から2017年12月11日まで)

国 内	買 付 額 千円	売 付 額 千円

(注1) 金額は受渡し代金。
 (注2) ()内は償還による減少分、上段の数字には含まれておりません。
 (注3) 単位未満は切捨て。

■主要な売買銘柄

公 社 債

(2016年12月10日から2017年12月11日まで)

銘 柄	買 付 額 千円	期 間	銘 柄	売 付 額 千円
657 国庫短期証券	2017/4/17	17,880,344		
642 国庫短期証券	2017/2/6	17,230,250		
652 国庫短期証券	2017/3/27	16,550,132		
659 国庫短期証券	2017/4/24	16,270,410		
669 国庫短期証券	2017/6/12	15,870,490		
651 国庫短期証券	2017/3/21	13,160,344		
644 国庫短期証券	2017/5/12	11,970,533		
638 国庫短期証券	2017/1/16	9,360,075		
648 国庫短期証券	2017/3/6	7,370,272		

(注1) 金額は受渡し代金(経過利子分は含まれておりません)。
 (注2) 単位未満は切捨て。

■組入資産明細表
国内その他有価証券

	当 期 末	
	評 価 額	比 率
	千円	%
国内短期社債等	999,999	<1.4>

(注1) < >内は、純資産総額に対する評価額の比率。
(注2) 評価額の単位未満は切捨て。

■投資信託財産の構成

2017年12月11日現在

項 目	当 期 末	
	評 価 額	比 率
	千円	%
コール・ローン等、その他	69,737,046	100.0
投資信託財産総額	69,737,046	100.0

(注) 評価額の単位未満は切捨て。

■資産、負債、元本および基準価額の状況

2017年12月11日現在

項 目	当 期 末
(A) 資産	69,737,046,159円
コール・ローン等	68,737,047,077
現先取引(その他有価証券)	999,999,082
(B) 負債	60,400,000
未払解約金	60,400,000
(C) 純資産総額(A-B)	69,676,646,159
元本	68,390,547,168
次期繰越損益金	1,286,098,991
(D) 受益権総口数	68,390,547,168口
1万口当り基準価額(C/D)	10,188円

* 期首における元本額は66,967,614,984円、当期中における追加設定元本額は143,241,011,614円、同解約元本額は141,818,079,430円です。

* 当期末における当マザーファンドを投資対象とする投資信託の元本額は、ダイワ・グローバルIoT関連株ファンド - A I 新時代 - (為替ヘッジあり) 977,694円、ダイワ・グローバルIoT関連株ファンド - A I 新時代 - (為替ヘッジなし) 977,694円、ダイワ F E グローバル・バリュー (為替ヘッジあり) 98,069円、ダイワ F E グローバル・バリュー (為替ヘッジなし) 98,069円、ダイワ / "R I C I" コモディティ・ファンド 8,952,508円、US 債券 NB 戦略ファンド (為替ヘッジあり/年1回決算型) 1,676円、US 債券 NB 戦略ファンド (為替ヘッジなし/年1回決算型) 1,330円、NB ストラテジック・インカム・ファンド<ラップ>米ドルコース981円、NB ストラテジック・インカム・ファンド<ラップ>円コース981円、NB ストラテジック・インカム・ファンド<ラップ>世界通貨分散コース981円、D C ダイワ・マネー・ポートフォリオ 2,898,147,134円、ダイワファンドラップ コモディティセレクト 317,088,630円、ダイワ米国株ストラテジーα (通貨選択型) - トリプルリターンズ - 日本円・コース (毎月分配型) 132,757円、ダイワ米国株ストラテジーα (通貨選択型) - トリプルリターンズ - 豪ドル・コース (毎月分配型) 643,132円、ダイワ米国株ストラテジーα (通貨選択型) - トリプルリターンズ - ブラジル・リアル・コース (毎月分配型) 4,401,613円、ダイワ米国株ストラテジーα (通貨選択型) - トリプルリターンズ - 米ドル・コース (毎月分配型) 12,784円、ダイワ/フィデリティ北米株式ファンド - パラダイムシフター - 9,853,995円、プルベア・マネー・ポートフォリオ IV 25,987,316,146円、ブル3倍日本株ポートフォリオ IV 31,864,786,854円、ベア2倍日本株ポートフォリオ IV 7,199,848,570円、ダイワ F E グローバル・バリュー株ファンド (ダイワ S M A 専用) 4,090,590円、ダイワ米国高金利社債ファンド (通貨選択型) ブラジル・リアル・コース (毎月分配型) 155,317円、ダイワ米国高金利社債ファンド (通貨選択型) 日本円・コース (毎月分配

型) 38,024円、ダイワ米国高金利社債ファンド (通貨選択型) 米ドル・コース (毎月分配型) 4,380円、ダイワ米国高金利社債ファンド (通貨選択型) 豪ドル・コース (毎月分配型) 22,592円、ダイワ/アムンディ食糧増産関連ファンド 164,735円、ダイワ日本リート・ファンド・マネー・ポートフォリオ 68,368,780円、ダイワ新興国ハイインカム・プラス II - 金積立型 - 501,660円、ダイワ新興国ハイインカム債券ファンド (償還条項付き) 為替ヘッジあり 1,004,378円、ダイワ新興国ソブリン債券ファンド (資産成長コース) 33,689円、ダイワ新興国ソブリン債券ファンド (通貨αコース) 96,254円、ダイワ・インフラビジネス・ファンド - インフラ革命 - (為替ヘッジあり) 988,283円、ダイワ・インフラビジネス・ファンド - インフラ革命 - (為替ヘッジなし) 4,926,018円、ダイワ米国 M L P ファンド (毎月分配型) 米ドルコース 285,029円、ダイワ米国 M L P ファンド (毎月分配型) 日本円コース 144,570円、ダイワ米国 M L P ファンド (毎月分配型) 通貨αコース 13,437,960円、ダイワ英国高配当株ツインα (毎月分配型) 98,107円、ダイワ英国高配当株ファンド 98,107円、ダイワ英国高配当株ファンド・マネー・ポートフォリオ 1,229,944円、ダイワ・世界コモディティ・ファンド (ダイワ S M A 専用) 235,407円、ダイワ米国高金利社債ファンド (通貨選択型) 南アフリカ・ランド・コース (毎月分配型) 1,097円、ダイワ米国高金利社債ファンド (通貨選択型) トルコ・リラ・コース 2,690円、ダイワ米国高金利社債ファンド (通貨選択型) 通貨セレクト・コース (毎月分配型) 1,350円、ダイワ・オーストラリア高配当株α (毎月分配型) 株式αコース 98,203円、ダイワ・オーストラリア高配当株α (毎月分配型) 通貨αコース 98,203円、ダイワ・オーストラリア高配当株α (毎月分配型) 株式&通貨ツインαコース 98,202円、ダイワ米国高配当株α (通貨選択型) - トリプルリターンズ - 通貨セレクト・コース (毎月分配型) 98,174円です。

* 当期末の計算口数当りの純資産額は10,188円です。

■損益の状況

当期 自2016年12月10日 至2017年12月11日

項 目	当 期
(A) 配当等収益	△ 41,076,414円
受取利息	△ 5,752,611
支払利息	△ 35,323,803
(B) 有価証券売買損益	△ 9,224
売買損	△ 9,224
(C) その他費用	△ 196,417
(D) 当期損益金(A+B+C)	△ 41,282,055
(E) 前期繰越損益金	1,302,196,055
(F) 解約差損益金	△ 2,715,466,915
(G) 追加信託差損益金	2,740,651,906
(H) 合計(D+E+F+G)	1,286,098,991
次期繰越損益金(H)	1,286,098,991

(注1) 解約差損益金とは、一部解約時の解約価額と元本との差額をいい、元本を下回る場合は利益として、上回る場合は損失として処理されます。

(注2) 追加信託差損益金とは、追加信託金と元本との差額をいい、元本を下回る場合は損失として、上回る場合は利益として処理されます。